

cado

取扱説明書

MD-C10

Mobile Diffuser

STEM 

Mini

重要

このたびは、
モバイルディフューザー「MD-C10」を
お求めいただき誠にありがとうございます。

ご使用前に必ず本書をお読みください。
本書はお読みになったあとも
大切に保管してください。

cado

目次

安全上のご注意.....	3
警告.....	4
注意.....	7
バッテリーへの安全上のご注意	9
警告.....	9
各部の名前	10
本体背面	10
本体上部	11
USB ケーブル	11
噴霧口キャップ	11
ボトルに対応液剤を入れる	12
USB 電源を接続する	15
使いかた	16
操作パネル	16
運転を開始する	16
運転モードを変える	17
噴霧量を変える	18
自動運転停止機能	18
充電する	19
バッテリー残量確認	20
設置について	21
持ち運びについて	21
お手入れのしかた	22
噴霧口を清掃する	23
吸水芯ホルダーを清掃する	24
ボトルを清掃をする	26
本体を清掃する	26
長時間で使用にならないとき	26
吸水芯の交換	27
故障かな?	29
仕様	31
保証書	33
保証内容	34

安全上のご注意

ここでは事故を防ぐための重要な注意事項について記載してあります。

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を未然に防止するため、本書に記載されている内容は必ずお守りください。誤った取り扱いをした場合に生じる危害や損害の程度を区分したうえで記載しています。

表示の説明



警告

「死亡または重傷を負うおそれがあること」を示します。



注意

「傷害を負う、または財産に損害を与えるおそれがあること」を示します。

図記号の説明



禁止

「してはいけない禁止事項」を示します。



指示

「必ずしなければならない強制事項」を示します。

警告

禁止

■ ぬれた手で USB 電源を抜き差ししない。
感電の原因になります。

■ USB ケーブルを破損させない。
ショートや断線して火災や感電の原因になります。

- 加工したり、傷つけたりしない。無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを載せたりしない。
- 発熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- USB プラグをはずす際に USB コードを引っ張らない。
- 破損した USB ケーブルは使用しない。万が一 USB ケーブルが破損した場合は、お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

■ 本体の定格電圧以外で使用しない。
火災や感電の原因になります。

■ 下記の場所では充電・使用・保管・放置しない。
火災や故障、変色や変形の原因になります。

- 火の近くや発熱器具の近く、温風吹出口など温度が非常に高い場所
- 直射日光の当たる場所
- 炎天下で窓を閉め切った車内
- 浴室など、高温・多湿・水のかかる場所

■ 分解、改造、修理しない。
火災や感電、ケガの原因になります。
修理はお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

警告

禁止

- 本体を水につけたり、丸洗いしない。
本体内部の基板やバッテリーなどに水が入ると、ショートによる火災や、感電の原因になります。
水分などが付着した場合、水分を十分にふいてから乾かし、ぬれたままでは使用しないでください。
- 噴霧口、本体のすき間に針金などの金属を入れない。
ケガ・感電・ショート・発火や、故障の原因になります。
- お手入れに塩素系、アルカリ性の洗剤を使わない。
洗剤から有毒ガスが発生し、健康を損なう原因になります。
- ペットなど生き物を近づけない。
本体内部に排泄物や体毛などが入ると故障の原因になります。
また、USB ケーブルをかじったり引っかけて破損することで、発火や感電の原因になります。
- 自動車メーカーが禁止する場所(エアバッグの周囲等)や、保安基準を満たさない場所に設置しない。
エアバッグや安全運転を支援する車載機器などの動作を妨げ、死亡事故や交通事故の原因になります。
ご不明な場合は、自動車メーカーや自動車販売店に注意事項を確認してから設置してください。
- 視界の妨げや運転の支障になる場所に設置しない。
交通事故やケガの原因になります。
- 自動車を運転しながら操作しない。
交通事故やケガの原因になります。

警告

❶ 指示

- **必ず付属の USB ケーブルを使用する。**
付属以外の USB ケーブルを使用すると、加熱などにより火災の原因になる場合があります。
- **使用しないとき、お手入れ、点検、移動の際は必ず運転を停止し、USB ケーブルをはずす。**
不意に動作した場合、感電やケガの原因になります。
- **異臭や、機器の異常を感じたときは、ただちに使用を中止する。**
USB ケーブルをはずし本体の運転を停止したあと、サポートセンターまでご相談ください。
- **車内に設置する場合は、本体、USB ケーブルが運転の支障にならないように設置する。**
ステアリング、ブレーキペダル、シフトレバーなどに巻き付くと、交通事故の原因になります。
- **車内に設置する場合は、設置後に車の電装品の動作確認をする。**
本体を設置したら車載電装品が通常通り動作するか確認してください。万が一、車の電気系統に異常が生じた場合、火災や感電、交通事故の原因になります。
- **お年寄り、お子様、体の不自由な方、意思疎通が困難な方には、保護者や安全責任者から適切な指導監督を受けない限り、単独で使用させない。**
- **お子様が玩具として遊ばないよう注意する。**
思わぬケガや誤飲、本体故障または感電の原因になります。
- **液剤の取り扱いに注意する。**
液剤の使用上の注意に関しては液剤のボトルやパッケージなどに記載されている注意事項をご確認ください。

⚠ 注意

⊘ 禁止

- 本製品に対応した液剤以外は使用しない。
噴霧不良や液漏れ、故障、破損の原因になります。
- 液剤を入れたまま本体を傾けたり、横向きに置いたまま使用しない。
液剤が漏れ、故障の原因や周辺の物品に損害が出るおそれがあります。
- 不安定な場所や、本体が飛び出したり、落下するおそれのある場所には置かない。
落下転倒によるケガ、感電、故障の原因になります。
- 本体の周囲に物を置かない。
噴霧した液剤が付着し損害が出るおそれがあります。
- ボトルを本体にしっかりと取り付けないまま使用しない。
液剤が漏れ出し、周囲がぬれて損害が出るおそれがあります。
- 凍結に注意する。
凍結のおそれがあるときは、本体の液剤を捨ててください。
- 医療機器の近くで使わない。
本体の電波が電子機器に影響を与えるおそれがあります。
- 電磁波の影響を受ける機器の近くで使用しない。
他の電子機器へ誤動作などの影響を与えたり、または本機が誤動作する原因になります。
- 下記の場所では使用しない。
 - 物が落下するおそれのある場所。
物が落下した場合、思わぬ事故や故障の原因になります。
 - ラジオやマイクロホンを搭載した機器の近く。
雑音が発生する場合があります。

注意

指示

- 本体のお手入れは定期的に行う。
(週1回以上推奨)

お手入れを行わずに使用し続けると、カビや雑菌が繁殖したり、汚れや水アカが付着することで噴霧量の低下や、ニオイ、故障の原因になることがあります。

また、まれにアレルギー体質などの方が過敏に反応し、健康を害するおそれがあるので、取扱説明書の手順にしたがい、必ずお手入れをしてください。定期的なお手入れが行われない場合、汚れなどによる故障発生時に、メーカー保証対象外になることがあります。

- キャリングケースに本体を収納するときは、必ず付属のキャップを噴霧口に取り付け、液漏れが発生しないことを事前に確認する。

キャップを取り付けずにケースに収納すると、液漏れの発生の原因になります。また、漏れた液剤により周囲の家財に損害が出るおそれがあります。

- エンジンも切ってもアクセサリ電源ソケットの電源が切れない車両で使用する場合は、本体を使用しない時には USBケーブルをはずす。車両側のバッテリーあがりの原因になります。

- 長時間使用しない場合はボトルをはずし噴霧口のお手入れを行う。

噴霧口に残った液剤が固着して、故障の原因になります。

- 液剤が本体や周囲に付着した場合は、ただちにふき取る。

放置すると本体や家財等が変質、破損するおそれがあります。

- 使用中に体調の変化を感じた場合は、ただちに使用を中止する。

気分がすぐれなかったり、不快と感じた場合などは使用を中止してください。

バッテリーへの安全上のご注意

液漏れ、破裂、発熱、発火による大ケガ(やけどや失明など)を避けるため下記の注意事項を必ずお守りください。

警告

禁止

■ バッテリーの液が漏れたときは、素手でさわらない。

- バッテリーの液が漏れたときは、サポートセンターにご相談ください。バッテリーの液が本体内部に残ることがあり、素手でさわるのは危険です。
- バッテリーの液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水でよく洗浄し、医師の診察を受けてください。
- バッテリーの液が衣服についた場合も、すぐにきれいな水で洗浄してください。やけどなどの原因になるおそれがあります。炎症やケガの症状がある場合は、医師の診察を受けてください。

警告

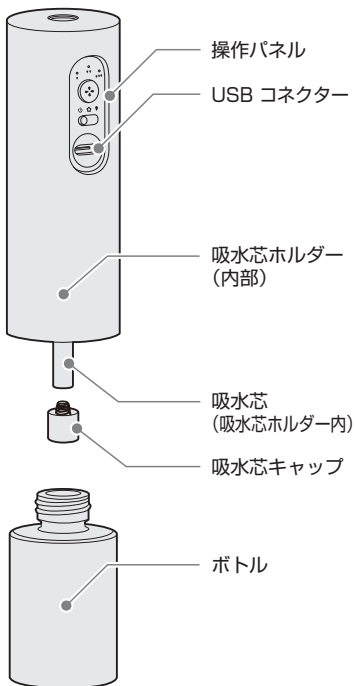
指示

■ バッテリーは正しく取り扱う。

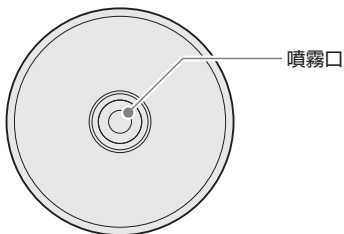
- 充電するときは付属の USB ケーブルを使用する。
- 加熱したり火の中に入れたりしない。
- 火や発熱器具の近く、直射日光が当たる場所、炎天下の車内など温度が非常に高い場所で充電、使用、保管、放置しない。
- バッテリーを分解しない。外装のチューブを傷つけたり、はがしたりしない。

各部の名前

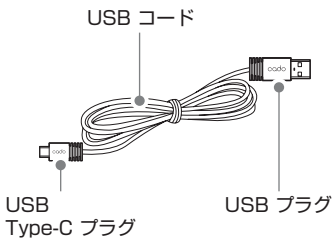
本体背面



本体上部



USB ケーブル



噴霧口キャップ

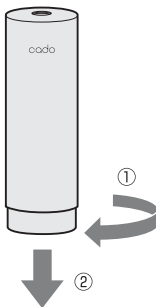


ボトルに対応液剤を入れる



- 誤動作防止のため運転を停止し、本体からUSB ケーブルをはずして対応液剤を入れてください。
- 吸水芯ホルダーの構造上、液剤が少しボトル内に残ります。
- 噴霧口(霧化器)の腐食や目詰まりによる噴霧不良、本体のひび割れ(液漏れ)、故障などの原因になるため、対応以外の液剤は使用しないでください。また、故障発生時にメーカー保証対象外となる場合があります。
- 使用する液剤の注意事項を事前に確認してください。

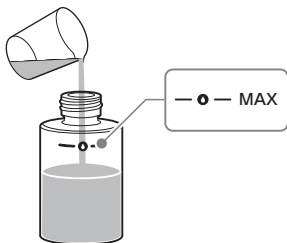
1. 本体を手で押さえながらボトルを回して、ボトルを本体から取りはずします。



2. ボトルに液剤を入れます。



満水(MAX)ライン以上に液剤を入れないでください。ボトルを本体に取り付ける際に液剤がこぼれます。



対応液剤は下記となります。
最新の対応状況および製品の詳細については当社ホームページをご確認ください。

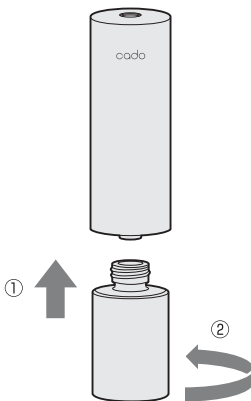
- Purio (高機能電解酸性イオン水)
お好みに合わせて、Purioを水道水で薄めてご使用ください。1倍(原液)から約5倍までの希釈をおすすめします。
- ピーズガード
お好みに合わせて、ピーズガードを水道水で薄めてご使用ください。1倍(原液)から約10倍までの希釈をおすすめします。
- フォレストウォーター
お好みの濃度でご使用いただけます。
約10倍までの希釈をおすすめします。
- Atmos Mini
本機に対応した専用リキッドです。付属のボトルと付け替えてご使用いただけます。
- 市販の100%天然エッセンシャルオイル
以下の注意事項をよくお読みになった上で、ご使用ください。
 - 100%天然精油以外は使用しないでください。
 - すべての液剤について動作を保証するものではありません。精油の種類やブレンドによっては噴霧量が少ない場合や、ボトルに液剤が残ったり、噴霧口に液剤が溜まる場合があります。

- ・パチューリ、ヒバ、サンダルウッドなどの粘度の高い精油は噴霧しない場合がありますので推奨しません。

! Atmos Miniや市販の100%天然エッセンシャルオイルを使用したあとで、別の香りに変えたり、それ以外の液剤を噴霧する場合は、ボトルに無水エタノールを入れてしばらく運転を行ったあと、お手入れを行い、新しい吸水芯に交換してください。
(お手入れのしかた⇒p.22) また、液剤を交換したあと、交換前の液剤の香りがしばらく残ることがあります。

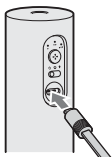
3. ボトルを本体にしっかりと取り付けます。

! ボトルの取り付けが不十分な場合、液漏れの原因になります。

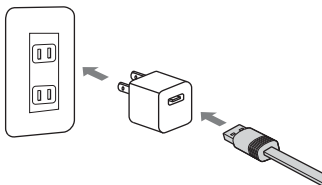


USB 電源を接続する

1. USB ケーブルの USB Type-C プラグを本体の USB コネクターに接続します。



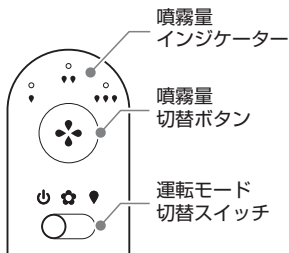
2. USB ケーブルのもう一端を市販の USB 電源に接続します。



出力電流1A以上が供給可能な USB 電源を別途お求めください。

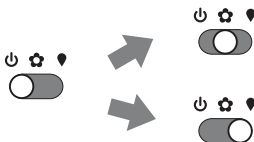
使いかた

操作パネル



運転を開始する

1. 運転モード切替スイッチをアロマモード  または、加湿モード  のいずれかの位置にスライドさせます。



2. 噴霧量切替ボタン  を押してお好みの噴霧量で噴霧を開始します。

3. 運転モード切替スイッチをスタンバイ  の位置にスライドするとインジケーターが消灯し、運転が停止します。





初めてご使用になる場合や新しい吸水芯に交換したあとなど、吸水芯が乾燥した状態から運転する場合は、ボトルに液剤を満水にした状態から吸水芯に液剤が浸透するまで 10 分程度かかる場合があります。(ボトルの液剤が多いほど浸透するまでの時間が短くなります。)
本体保護のため、液剤が十分に浸透してから運転を開始してください。

運転モードを変える

運転中に運転モード切替スイッチをスライドします。



運転モードについて



アロマ

Atmos Miniや100%天然エッセンシャルオイルなどの噴霧に適した運転モードです。間欠運転の休止時間が長くなるため、微量の液剤を長時間噴霧することができます。



加湿

除菌消臭液などの液剤噴霧に適した運転モードです。運転時間が短くなりますが、より多くの液剤を噴霧することができます。



スタンバイ

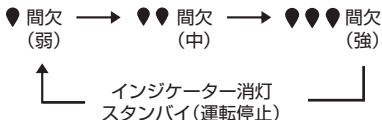
噴霧運転を終了してスタンバイ状態になります。
噴霧量切替ボタンを押しても運転を開始しません。



運転モード切替スイッチをスタンバイモードからアロマモードまたは、加湿モードに切り替えたのみではスタンバイ状態を保持して運転を開始しません。噴霧量切替ボタンを押して噴霧量を設定してください。

噴霧量を変える

運転中に噴霧量切替ボタンを押します。✿
噴霧量(インジケーター)は下記の順に切り替わります。



誤作動を防ぐため、ご使用にならない場合は運転モード切替スイッチをスタンバイの位置にスライドしてください。



自動運転停止機能

切り忘れ防止のため、運転を開始してから一定時間が経過すると自動で運転を停止します。
噴霧量切替ボタンを押すことで運転を再開することができます。

加湿モード

間欠弱：約8時間/間欠中：約2時間/間欠強：約1時間

アロマモード

間欠弱/間欠中/間欠強(共通)：約4時間(初期値)

アロマモードで運転中に噴霧量切替ボタンを約5秒以上長押しすることで、アロマモードの自動運転停止時間を切り替えることができます。

(2時間/4時間/8時間の3種類)

切り替え時に噴霧量インジケーターのすべてが設定時間と同じ回数だけ点滅します。(2回/4回/8回)



- 加湿モードの自動運転停止時間は切り替えできません。
- 運転中にバッテリー残量が少なくなった場合も運転が停止します。(3つの噴霧量インジケーターすべてがしばらく点滅したあと消灯し、スタンバイ状態になります。)

充電する

「USB 電源を接続する」⇒p.15の手順にしたがい USB 電源を供給することで、内蔵バッテリーの充電が始まります。

(満充電まで約1.5時間かかります)

本体を運転しながら充電することもできます。

スタンバイ中に充電を行う場合、充電量は噴霧量インジケーターにより、以下のように表示されます。

充電量			
少ない			
↑			
↓			
充電完了			

 : ゆっくり点滅  : 点灯  : 消灯

運転中に充電を行う場合、設定した噴霧量インジケーターがゆっくり点滅します。充電が完了すると、噴霧量インジケーターが点滅から点灯に切り替わります。



長時間ご使用にならないときは、バッテリー性能を維持するために、半年に一度は充電してください。

バッテリー残量確認

運転中または、USB 電源が接続されていないスタンバイ状態では噴霧量切替ボタンを1秒以上長押しすることでバッテリー残量を確認することができます。

バッテリー残量は噴霧量インジケータにより以下のように表示されます。

バッテリー 残量			
多い			
↑			
↓			
要充電			

 : 点滅  : 点灯  : 消灯



- バッテリー残量が少なくなると、運転中でも3つの噴霧量インジケータすべてがしばらく点滅したあと消灯しスタンバイ状態になります。USB ケーブルを接続して充電してください。
- スタンバイ状態で充電を行っている場合は噴霧量インジケータで充電状態が常に表示されます(バッテリー残量は確認できません)。

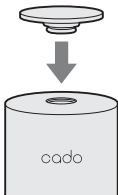
設置について



- 噴霧した液剤の影響により家財への損害が想定される場所では使用しないでください。
- ご使用環境によっては、周囲がぬれるおそれがあります。水気を嫌うものから離して設置してください。
- 窓や壁からなるべく離れた場所に置いてください。窓や壁面、床に付着した場合、汚れやシミ、カビなどが発生することがあります。
- 噴霧口や本体上部をふさがず、室内の空気がよく循環する場所に置いてください。
- 傾斜がある場所や不安定な場所、物が落下するおそれのある場所に置かないでください。

持ち運びについて

- 思わぬ液漏れを防ぐため、USB ケーブルをはずし、本体の運転を停止してから本体を移動してください。
- キャリングケースに収納する際は、本体の運転を停止し、噴霧口に噴霧口キャップを取り付けてから、収納してください。



ボトルの取り付けが不十分な場合、液漏れの原因になりますので、キャリングケースに収納する前に、ボトルが本体にしっかりと取り付けであることを確認してください。

お手入れのしかた

- お手入れの際には、必ず USB ケーブルをはずし、本体の運転を停止してください。
- お手入れをせずに使用を続けると、汚れや液剤の成分などが付着して噴霧不良や故障の原因になります。定期的にお手入れを行ってください。（週1回以上を推奨）
- 定期的なお手入れが行われない場合、汚れなどによる故障発生時に、メーカー保証対象外になることがあります。

市販の綿棒や、やわらかいブラシを用意すると便利です。しつこい汚れには中性洗剤を溶かした洗浄液を使用してください。



- 硬いブラシを使用すると本体が傷ついたり、故障の原因になります。
- 中性以外の洗剤は使用しないでください。本体を傷つける可能性があります。
- すすぎが不十分だとニオイや故障の原因になるため、洗浄後は水道水で洗浄液を十分に洗い流してください。

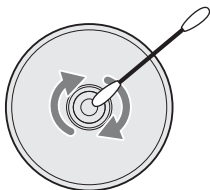
Atmos Mini (専用リキッド) や市販の100%天然エッセンシャルオイルを使用する場合は、市販の無水エタノールをご用意ください。



噴霧口を清掃する

安定した噴霧を行うため、噴霧口(霧化器)に付着した液剤や汚れを取り除くよう定期的なお手入れが必要です。

お手入れの方法は、液剤の種類により異なります。



噴霧量が低下したり、故障、破損の原因になりますので、金属やプラスチックなど固い物で噴霧口(霧化器)をこすったり、綿棒などを強く押し付けしないでください。

- Purioやピースガード、フォレストウォーターをお使いの場合

長時間で使用になりますと、水道水に含まれているミネラル成分などが噴霧口(霧化器)の微細な穴に付着して噴霧量が低下する原因になります。1週間に1回程度を目安にお手入れを行ってください。

市販のクエン酸少量を同量程度のお湯でよく溶かし、綿棒で噴霧口(霧化器)に数滴たらしてください。しばらく時間をおいたあと、乾いた綿棒で残った液剤を取り除いてください。

噴霧量が回復しない場合は、同じ手順を繰り返してください。

- Atmos Mini (専用リキッド) や市販の100%天然エッセンシャルオイルをお使いの場合

長時間ご使用になりますと、液剤の成分が噴霧口の(霧化器)の微細な穴に付着して噴霧量が低下する原因になります。

1週間に1回程度を目安にお手入れを行ってください。

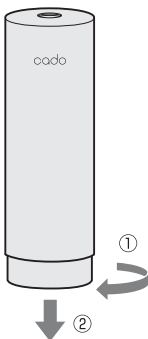
無水エタノールをしみこませた綿棒で、噴霧口(霧化器)に付着した液剤や汚れなどを取り除きます。

液剤や汚れが落ちにくい場合は、何度か繰り返してください。エタノールが噴霧口に残った場合は、新しい綿棒で吸い取ってください。

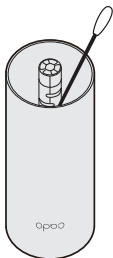
噴霧量が回復しない場合は、ボトルに無水エタノールを入れてしばらく運転を行ってください。

吸水芯ホルダーを清掃する

1. 本体の運転を停止して、ボトルをはずします。



2. 本体底部から吸水芯ホルダーに付着した液剤や汚れなどを綿棒で取り除きます。
吸水芯ホルダーの汚れがひどい場合は、中性洗剤や無水エタノールを綿棒につけてください。



本体内部や操作パネル部に水をかけないでください。本体内部の基板やバッテリーなどに水が入ると、ショートによる火災や、感電の原因になります。



ボトルを清掃する

水道水でボトルの中を何度かすすぎます。ボトル内の汚れがひどい場合は、中性洗剤や無水エタノールを入れて洗ったあと、水道水で十分にすすいでください。



本体を清掃する

柔らかい布でふいてください。落ちにくい汚れは、中性洗剤溶液に浸した布を固くしぼってからふき取り、その後乾いた布でふき取り本体に洗剤が残らないようにしてください。



長時間ご使用にならないとき

- お手入れをしたあと、本体内部、ボトル、吸水芯に水気が残らないよう十分に乾かしてください。
- Atmos Mini (専用リキッド) は本体から取りはずしたあと、キャップを閉めて冷暗所で保管してください。



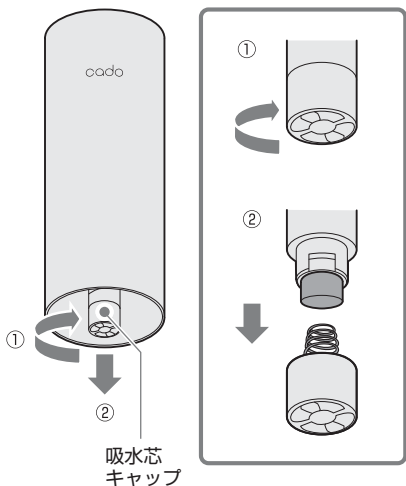
- 十分に乾燥させないまま収納しないでください。カビの発生や悪臭の原因になります。
- 吸水芯は乾燥に時間がかかりますので、本体からはずして保管し、ご使用になるときに新しい吸水芯に交換することをおすすめします。(「吸水芯の交換」⇒p.27)

吸水芯の交換

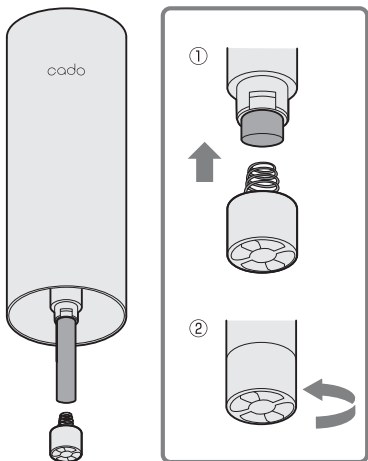
液剤の種類を変更する場合や、ボトルに液剤が十分あるのに噴霧量が落ちてきた場合は、新しい吸水芯に交換してください。

性能を十分に発揮するため、吸水芯は1ヶ月ごとの交換をおすすめします。

1. 「ボトルに対応液剤を入れる」⇒p.12の手順にしたがい、ボトルを本体から取りはずします。
2. 吸水芯ホルダー下部にある吸水芯キャップを回して取りはずします。



3. 古い吸水芯を取り出したあと、新しい吸水芯をゆっくりと挿入して、吸水芯キャップを逆の手順で取り付けてください。



- 故障や破損の原因になりますので、吸水芯を取り付ける場合は、吸水芯が噴霧口(霧化器)に強くあたらないようゆっくりと挿入してください。
- 吸水芯はやさしく取り扱ってください。折れたり変形すると正しく噴霧できない場合があります。
- 吸水芯キャップ内のバネがはずれた場合は、吸水芯キャップに付け直してください。

故障かな？

症状	確認事項	対処
動作しない	バッテリーの残量がなくなっていますか？	USB 電源を接続し、充電してください。
噴霧量インジケーターのすべてが同時に点滅する 💡💡💡💡💡	バッテリーの残量がなくなりました。	USB 電源を接続し、充電してください。
充電できない	USB 電源と USB ケーブルは正しく接続されていますか？	「USB 電源を接続する」⇒p.15の手順にしたがい、USB 電源を正しく接続してください。
	付属の USB ケーブルを使用していますか？	付属の USB ケーブルと対応する USB 電源を使用して下さい。
	市販の USB 電源は1A以上供給可能ですか？	USB 電源に異常がないかご確認ください。
噴霧しない 噴霧量が少ない	噴霧口(霧化器)に汚れや液剤が付着していませんか？	「お手入れのしかた」⇒p.22にしたがい、噴霧口(霧化器)のお手入れをしてください。
	定期的に吸水芯は交換していますか？ 吸水芯が折れたり、変形していませんか？	「吸水芯の交換」⇒p.27の手順にしたがい、新しい吸水芯に交換してください。

症状	確認事項	対処
噴霧しない 噴霧量が少 ない	吸水芯は正しく 取り付けられて いますか？	「吸水芯の交換」 ⇒p.27の手順に したがって、正しく 吸水芯を取り付け てください。
	新しい吸水芯に 交換しました か？	新しい吸水芯に交 換したときは、ボ トルに液剤を満水 にした状態から運 転開始までに10 分程度かかる場合 があります。
	ボトルの液剤が なくなっていま せんか？	「ボトルに対応 液剤を入れる」 ⇒p.12の手順に したがって、液剤 を補充してくださ い。
	市販の100%エ ッセンシャルオ イルを使用して いませんか？	粘度の高い精油は 噴霧しない場合が あります。また、精 油の種類やブレンド によっては噴霧 量が少なくなった り、噴霧口に液剤 が溜まることあり ます。
本体のニオイが 気になる	定期的なお手入れ をしなかったり、 ボトルに液剤が 残ったまま長 時間放置してい ませんか？	「お手入れのしか た」⇒p.22にした がって、本体をお 手入れしてくださ い。お手入れして も改善しない場合 は、吸水芯を交換 してください。

仕様

STEM Mini

型名	MD-C10		
電源	DC 5V		
消費電流 ※1	1 A以下		
噴霧量 ※2 [mL/h] (加湿モード)	間欠弱 5	間欠中 15	間欠強 35
外形寸法	直径約 40 × 高さ約 121 mm		
質量	約 130 g (本体のみ)		
ボトル容量	約 30 mL		
USB ケーブル	約 0.7 m		
付属品	取扱説明書(保証書)、USB ケーブル、キャリングケース、 交換用吸水芯(2本)		
消耗品	交換用吸水芯 RS-C10		

※1 動作中における最大値となります。

※2 水温約25℃、満水の場合。液剤の種類や
残量、室温によって噴霧量は変わります。

仕様および外観は改良のため
予告なく変更することがあります。

本体を廃棄するときのご注意

本体に内蔵されている充電式バッテリー
はリサイクルできます。

本体を廃棄する場合は、充電式バッテ
リーの取りはずしは行わずに、サポート
センターまでご相談ください。



製品に関する最新情報
使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は

カドーサポートサイト

<https://cado.com/jp/support/>



お電話での対応をご希望のお客様は

カドーサポートセンター

0120-707-212

通話料無料 受付時間 9:00 ~ 17:00
土・日・祝、弊社休業日を除く

本製品は国内専用です。電源や法規制の異なる海外では
使用できません。国外に持ちだされた製品は、
保証期間内であっても修理サービスの適用外です。

This product is for domestic use only and cannot be
used in any other country with different voltages,
frequencies, laws and regulations.

The warranty is only valid in the country the product
was purchased and the product brought outside
the country is not eligible for warranty repair services.

株式会社カドー

〒108-0071 東京都港区白金台4-2-11

保証期間 お買い上げ日から 1 年間

型名

MD-C10

お買い上げ日

20

/

/

シリアル番号

販売店

VOID
無効

販売店様へのお願い

お買い上げ日および貴店の住所、名称、電話番号を必ず記入
捺印した上でお客様へお渡し下さい。

お客様情報

お名前

電話番号

()

ご住所 〒 -

お問い合わせ先：カドーサポートセンター

Web：<https://cado.com/jp/support/>

Tel：0120-707-212

発売元：株式会社カドー

〒108-0071 東京都港区白金台 4-2-11

保証内容

1. 本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容に沿った正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容に沿って無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。
2. お買い上げ日から保証期間中に故障が発生し修理を受ける場合には、本書と製品をご用意のうえ、お買い上げの販売店またはカドーサポートセンターにご依頼ください。
3. 保証期間内でも次の場合には、有料修理となります。
 - (1) 本書のご提示が無い場合。
 - (2) 本書にお買い上げ年月日、お名前、販売店名の記入が無い場合、あるいはレシート等お買い上げ日や販売店名がわかる証明書が無い場合。
 - (3) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (4) お買い上げ後の落下、運送等による故障および損傷。
 - (5) 火災、天災地変(地震、風水害、落雷等)、公害、塩害、ガス害、異常電圧による故障および損傷。
 - (6) お買い上げ後の据付、移動などによる故障および損傷。製品の機能に影響しない損傷(かすり傷やへこみ等を含みます)。
 - (7) 本書の字句が書き換えられている場合。
 - (8) 電池、フィルター等消耗品の交換。
 - (9) シリアル番号が確認できない場合。
4. 修理に際して、再生部品や代替部品を使用する場合があります。
また修理により交換した部品は弊社が任意に回収し、適切に処理、処分させていただきます。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. この保証書は再発行いたしません。
紛失なされないように大切に保管してください。

この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

